

茨城県教育研修センターに木製ベンチを寄贈していただいた、 県立水戸聾学校高等部本科産業工芸科の生徒へ感謝状を贈呈しました。



▲教育研修センターの安藤所長より感謝状の贈呈

先月、県立水戸聾学校高等部本科産業工芸科の生徒が製作した木製ベンチ4台を教育研修センターに寄贈していただきました。

そのお礼として、7月11日(水)、県立水戸聾学校高等部本科産業工芸科の生徒へ感謝状を贈呈しました。

教育研修センター安藤昌俊所長は、手話を交えながらお礼の言葉を伝え、産業工芸科の生徒も笑顔で喜びを表現していました。

「製作にあたり、難しかったところはどこですか。」との問いに、「ボンドを薄く塗って、はみ出したり、ズレたりしないように気をつけました。」と説明してくれました。

ベンチには座る人の気持ちを考えて、背もたれに少し角度をつけるなどのちょっとした心遣いがされており、利用する受講者の憩いのスペースとして、教育研修センターの中庭で活用されています。



▲産業工芸科の皆さんと木製ベンチに座って撮影

安藤所長は、「大変素晴らしい製品をありがとうございます。今後も良いものを作り続けてください。」と激励の言葉を伝えました。



▲受講者の憩いのスペースとして活用